

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>1. 雇用機会の拡大と就業環境の整備について</p> <p>(1) 町民の雇用機会の拡大と就業環境の整備について</p> <p>① 白老町は人口の減少と高齢化が進行し、生産年齢人口の減少が顕著であるという大きな課題に直面しており、町民の豊かな生活と地域経済の活性化を実現するためには、雇用機会の拡大と就業環境の整備が不可欠と考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 若者や女性が活躍できる職場づくりや働きやすい環境整備に向けた支援及びその効果と現状の課題について伺います。</p> <p>③ 新たな産業の育成や既存産業の振興が必要と考えますが、具体的な取組と効果及び課題について伺います。</p> <p>(2) 高齢者が元気に働ける職場づくりの現状と課題について</p> <p>① 白老町で高齢者が元気に働ける職場づくりは、白老町の持続可能なまちづくりに必要不可欠であり、高齢者の就業環境の整備、企業における高齢者雇用の促進、高齢者の就業意欲の向上、高齢者と企業のニーズマッチングなど、多角的な取組を進めることが重要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 企業における高齢者の雇用促進に向けた支援とその効果及び現状の課題や支援を強化する考えについて伺います。</p> <p>③ 高齢者が元気に働くための支援とその効果及び現状の課題や支援を強化する考えについて伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>2. 行財政運営について</p> <p>(1) 町職員の人員不足解消に向けた取組について</p> <p>① 町民へ充実した行政サービスを提供する上で、町職員の人員の確保が重要と考えますが、職員の新規採用と定員管理の状況について伺います。</p> <p>② 採用試験への応募者数の底上げのために、町職員のやりがいや魅力の発信、処遇の改善などにより、白老町のまちづくりに貢献したいという気持ちを持ってもらえるような「選ばれる職場」になる取組が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 新規採用職員の研修の在り方や内容の充実、職場でのサポート体制の強化により「働きやすい職場・魅力ある職場づくり」に向けた取組が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 近年の少子化に加え、民間企業の採用が活発となっている状況の中、職員の募集、採用後のフォローアップ、人員配置など今後の職員体制の在り方と定数管理について、これまでの旧来の考え方ではなく、抜本的な新たな時代に即した対応が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>(2) 町職員の白老町への居住について</p> <p>① 白老町の行財政運営を担う町職員が町内に居住することで、町民との距離が縮まり、白老町への愛着や帰属意識が高まることが期待され、職員の定着率向上にもつながり、行政の安定運営にも貢献すると考えられますが、見解を伺います。</p> <p>② 町職員が町内に居住することで、地域社会への貢献や生活の利便性向上、地域コミュニティの形成、地域経済への貢献など、様々な効果が期待され、職員が町民としての自覚を持ち、地域社会とともによりよい白老町の未来を築いていくことが重要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 総合計画に基づく人口減少抑制策や移住・定住対策を実施するにあたり、町内へ居住する職員が増加することにより、町への愛着度や定住評価、地域の絆づくり等の施策をさらに進めることが可能と考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 近年の町職員の新規採用の募集では、全職種の受験資格に「白老町内に居住可能な方」となっておりますが、新規採用職員が白老町に居住していないことが判明した際など、その対応について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	水口 光盛 (議席番号 1番)	<p>3. 増税されている固定資産税について</p> <p>(1) 固定資産税の超過税率(0.3%)は、安定的な自主財源の確保として、将来にわたる持続可能な行財政運営と多様化する行政需要に対応する上で、基金等の積み増しが必要であり、超過税率は継続する考えと定例会12月会議での答弁でしたが、その後の補正予算では、病院企業会計へ一般会計の基金から取崩しを行っており、増税されている固定資産税の納税者の理解が得られることだとお考えなのか、見解を伺います。</p> <p>(2) 人口減少社会においては、市街地の集約化により、スポンジ化、スプロール化を抑制し、コンパクトなまちづくりを進めていくことが必要であり、より一層、都市計画の制度に則り、秩序ある効率的なまちづくりを目指すとの定例会12月会議での答弁でしたが、旧社台小学校への高齢者大学の移転等は、都市計画の制度や立地適正化計画にのっとっていないと考えられますが、見解を伺います。</p> <p>(3) 特別職の給与等に関する条例の一部改正、議会の議員報酬等に関する条例の一部改正により、期末・勤勉手当を人事院勧告により0.1か月引き上げることに準拠するために、理事者と議員も同様に増額しましたが、人事院勧告に準拠する必要はないと考えますが見解を伺います。また、その財源についても固定資産税の超過税率として増税されている税収が充当されているとの認識を持っているのか伺います。</p> <p>(4) これまでの白老町の行政事務等での不祥事を考えれば、町民から選挙で選ばれた町長・議員の報酬を20%削減しなければ、財政危機に陥った際に20%増税された固定資産税の納税者の理解が、これまで以上に得られないことだと考えられますが、見解を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>